

開催日時：令和6年9月9日（月） 15時00分から15時25分まで

開催場所：A203-204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、林企画部長、小倉リニア推進部長、牧島リニア駅周辺整備担当参事、橋本市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、井田建設部長、佐藤建設部参事、岡本危機管理部長、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、佐々木財政課長、小室秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

## 会議内容

### 1 理事者あいさつ

#### <市長>

- ・令和6年9月1日に実施する予定であった令和6年度飯田市地震総合防災訓練については、各班、しっかりと事前の準備をしていただいたことに感謝申し上げます。想像力を働かせて真剣に準備していたことが経験になり、糧になる。各地区において、自主防災組織を中心に避難所開設訓練を予定し、準備していただいたことに対しても感謝申し上げます。
- ・準備の過程で見えてきた課題や問題点について、本日、部長会議の後の【訓練】南海トラフ地震第5回飯田市災害対策本部会議でしっかり振り返りを行いたい。
- ・全体での訓練は中止となったが、各班で想定して準備した内容は、可能であれば、改めて日程を設定して訓練を実施してもらいたい。

#### <副市長>

- ・今議会の子算決算委員会全体会にて、いいだ未来デザイン2028後期計画原案を示し、議会から意見をいただいた。まだ調整する必要があり、引き続き対応をお願いする。
- ・後期計画を踏まえた新しい4年間のスタートに向け、前提として、12月、3月議会までに令和7年度当初予算編成、行財政改革大綱の策定、各分野別計画の策定、リニア駅周辺整備計画の変更を踏まえた長期財政見通しの作成など対応すべきことがたくさんある。庁内全体でスケジュール感を共有し、手戻りのないよう取り組むこと。

#### <教育長>

- ・先週、恒川官衙遺跡ガイダンス施設の起工式が行われ、9月7、8日には飯田市地域史研究集会による研究発表があった。歴史研究所も地元の研究者とコラボして、地域の文化財とつながりのある、市民に関心を持ってもらえる研究ができた。
- ・市民の関心の高い、地域の歴史や文化財を対象にした研究をしていかなければならないと考えており、第1歩が踏み出せた。今後は子どもたちも関わり、さらに多くの市民が参加していただける工夫をしていく。

### 2 報告事項

#### (1) 市役所本庁舎宿直業務の民間委託について

##### ◇趣旨

- ・市役所本庁舎宿直業務の民間委託について報告する。

#### (2) 令和6年度飯田市長寿企業等顕彰事業について

##### ◇趣旨

- ・令和6年度飯田市長寿企業等顕彰事業について報告する。

### 3 その他、連絡事項

(企画部長)

- ・いいだ未来デザイン 2028 後期計画の原案の取りまとめに協力いただき、感謝申し上げます。これから議会で評価をまとめて、意見をいただくこととなる。
- ・令和7年度に向けて重点事業の調査通知を発出した。小戦略を実行するための手段を検討していきたい。
- ・この調査とは別に、令和7年度に向けた、行革目線の課題や組織の課題など各部で抱える重点的な政策的課題以外について、理事者と協議する時間を設けたいと考えている。後日、通知を発出するので、確認いただき対応をお願いします。

### 4 閉会